

南丹市 地域福祉計画・地域福祉活動計画 策定のためのアンケート調査のお願い

市民の皆様におかれましては、日頃から市政に対し格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、南丹市では、「みんなでつくる、誰もが安心して、つながりながら住み続けられるまち」の実現をめざして、福祉の総合的な取り組みを示す市の「地域福祉計画」と社会福祉協議会の「地域福祉活動計画」を一体的に策定することになりました。

つきましては、市民の皆様の「地域福祉」に関するご意見をお聴きし、計画づくりに反映していきたいと考えております。

なお、この調査は、市内にお住いの18歳以上の方から無作為に選んだ3,000名を対象に実施しております。回収されたアンケート票は、統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。また、このアンケートは無記名のため、個人が特定されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、皆様のご意見をお聴かせくださいますようお願い申し上げます。

平成28年●月

南丹市長

佐々木稔納

〈ご記入にあたってのお願い〉

- 1 この調査票にお名前をご記入いただく必要はございません。
- 2 ご記入は、原則としてあて名のご本人にお願いいたします。ご本人がお答えになりにくい、あるいはできない場合には、ご家族の方がご本人の立場になってお答えください。
- 3 お答えは、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、()内になるべく具体的にご記入ください。
なお、答えたくない質問に対しては無理にお答えいただかなくてもかまいません。
- 4 質問によっては、回答数やお答えいただく方が限られているものがありますので、断り書きにご注意ください。
- 5 この調査票は、原則として平成28年9月1日現在の状況でお答えください。
- 6 ご記入いただいた調査票は、平成28年●月●日(●)までに同封の返信用封筒に入れてお送りください。(切手は不要です。)
- 7 記入にあたって、ご不明な点がある方やお困りの方は、下記までお気軽にお問い合わせください。

〈お問い合わせ先〉

南丹市 市民福祉部 社会福祉課

〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47番地

電話：0771-68-0007 FAX：0771-68-1166

★「地域福祉」とは

私たち一人ひとりが、地域社会の一員であることを認識し、地域とのつながりを大切にしながらお互いができることを持ち寄ること、それが「地域福祉」の考え方です。少子高齢化や家族形態の変化にともない、一人ひとりが抱える生活課題も多様化しています。これらに対応するには、個人の努力や行政による福祉サービスだけでは十分でなく、地域とともに暮らす私たち自身が、身近にあるさまざまな福祉ニーズに目をむけ、地域全体で課題の解決に取り組むことが求められています。

私たち一人ひとりが、地域社会の一員であることを認識し、地域とのつながりを大切にしながらお互いができることを持ち寄ること、それが「地域福祉」の考え方です。

★この調査では、調査対象のご本人を「あなた」と呼んでいます。

1 あなたご自身のことについて

問1 性別をおうかがいします。 (1つに〇)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 年齢をおうかがいします。(平成28年9月1日現在の年齢でお答えください)

(1つに〇)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 18～29歳 | 2. 30～49歳 | 3. 50～64歳 |
| 4. 65～74歳 | 5. 75歳以上 | |

問3 現在の家族構成についてお答えください。 (1つに〇)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. ひとり暮らし(単身) | 2. 夫婦のみ |
| 3. 二世帯世帯(親と子) | 4. 三世帯世帯(親と子と孫) |
| 5. その他() | |

問4 あなたの世帯(家族)の状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1. 乳児(1歳未満)がいる | 2. 幼児(1歳～就学前)がいる |
| 3. 小学生がいる | 4. 中学生、高校生がいる |
| 5. 65歳以上の高齢者がいる | 6. 介護が必要な高齢者又は障がい者(児)がいる |
| 7. ひとり親家庭である | 8. 1～7のどれにもあてはまらない |

問5 あなたのご職業についてお答えください。 (1つに〇)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 会社員・団体職員・公務員等 | 2. 自営業(農林業等を除く) |
| 3. 農林業等 | 4. 学生 |
| 5. 専業主婦・主夫 | 6. パート・アルバイト |
| 7. 無職 | 8. その他() |

問6 お住まいの地区をおうかがいします。 (1つに〇)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 園部地区 | 2. 八木地区 | 3. 日吉地区 | 4. 美山地区 |
|---------|---------|---------|---------|

問7 あなたの現在の地区における居住年数についてお答えください。 (1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 | 3. 10～15年未満 |
| 4. 15～20年未満 | 5. 20年以上 | |

2 「福祉」について

問8 あなたは「福祉」に関心をお持ちですか。 (1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. とても関心がある (問9へ) | 2. やや関心がある (問9へ) |
| 3. あまり関心がない | 4. まったく関心がない |

問9 問8で「1. とても関心がある」「2. やや関心がある」と答えた方におうかがいします。「福祉」のどのような分野に関心がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 子どもに関する福祉 | 2. 高齢者に関する福祉 |
| 3. 障がい者(児)に関する福祉 | 4. 生活困窮者に関する福祉 |
| 5. 1～4以外の支援を要する人に関する福祉 | 6. その他() |

問10 「福祉」を必要とする人の支援は、どのようにあるべきだと思いますか。

(1つに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 福祉を必要とする人は、家族や親戚が支えるべき |
| 2. 福祉を必要とする人は、国や市町村といった行政の責任で支えるべき |
| 3. 福祉を必要とする人は、行政と住民が協力しながら、地域で支えあうべき |
| 4. その他() |

問11 あなたは、市民が福祉について理解を深めるためには、どのような機会が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 福祉の制度、支援の内容、理念や考え方などについて学ぶこと |
| 2. 介護や介護を必要とする人の疑似体験学習をすること |
| 3. 介護を必要とする人やその家族などの話を聞いたり、交流したりすること |
| 4. 手話や点字、介護方法などの技術を習得すること |
| 5. 市民が地域の福祉についての課題を気軽に話し合うこと |
| 6. その他() |
| 7. 特に必要なことはない |

3 地域との関わりについて

問12 日常生活上、「地域で助け合う」ということを意識した場合、あなたの考える「地域」の範囲をお答えください。 (1つに○)

- | | | |
|----------|--------------|----------------|
| 1. 南丹市全体 | 2. 中学校区 (旧町) | 3. 小学校区 (ブロック) |
| 4. 区、自治会 | 5. 隣近所 | 6. わからない |

問13 あなたは、今住んでいる地域に、今後も住み続けたいですか。 (1つに○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 住み続けたい (問 14 へ) | 2. 住み続けたくない (問 15 へ) |
| 3. どちらともいえない | 4. その他 () |

問14 問 13 で「1. 住み続けたい」と答えた方におうかがいします。住み続けたい理由は何ですか。 (○は3つまで)

- | | |
|-------------------------------------|------------------------|
| 1. 土地や家があるから | 2. 近くに家族、親族がいるから |
| 3. 近くに友人がいるから | 4. 近所付き合いや地域のつながりがあるから |
| 5. 保健・医療サービスが整っているから | |
| 6. 子育てや子どもの教育環境が整っているから | |
| 7. 自然がたくさんあり環境が良いから | |
| 8. 高齢者や障がい者 (児) などへの福祉サービスが充実しているから | |
| 9. 文化・スポーツなどのサービス環境が整っているから | |
| 10. 防災対策が進んでいるから | |
| 11. 働く場所がある (近い) から | |
| 12. 家賃が安いから | |
| 13. その他 () | |

問15 問 13 で「2. 住み続けたくない」と答えた方におうかがいします。住み続けたくない理由は何ですか。 (○は3つまで)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1. 買い物等生活に不便だから | 2. 交通の便が悪いから |
| 3. 近くに友人がいないから | 4. 近所付き合いが、わずらわしいから |
| 5. 保健・医療サービスが整っているから | |
| 6. 商売や事業に不利だから | |
| 7. 子育てや子どもの教育環境が整っていないから | |
| 8. 高齢者や障害のある人などへの福祉サービスが充実していないから | |
| 9. 文化・スポーツなどのサービス環境が整っていないから | |
| 10. 防災対策が遅れているから | |
| 11. 働く場所がない (遠い) から | |
| 12. 家賃が高いから | |
| 13. その他 () | |

問16 ご近所や地域の方に助けられたり、支えられたと感じたことはありますか。

(1つに○)

- | | | |
|----------------|-------|----------|
| 1. ある (問 17 へ) | 2. ない | 3. わからない |
|----------------|-------|----------|

問17 問 16 で「1. ある」と答えた方におうかがいします。どのような時に地域に助けられたり、支えられたと感じましたか。

※些細なことでも結構ですので、ご意見等も含めて、下記にご記入ください。(記述式)

--

問18 あなたは、ふだん近所の人とどの程度の付き合いをされていますか。 (1つに○)

- | |
|---|
| 1. 困っている時に、相談をしたり、助け合ったりするなど、親しくお付き合いをしているお宅がある |
| 2. たまに立ち話をする程度 |
| 3. 会えばあいさつするが、それ以上の話はしない (問 19 へ) |
| 4. 付き合いがほとんどない (問 19 へ) |

問19 問 18 で「3. 会えばあいさつするが、それ以上の話はしない」「4. 付き合いがほとんどない」と答えた方におうかがいします。付き合いがほとんどないのはなぜですか。 (1つに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1. あまり知らないから | 2. かかわる機会や時間がないから |
| 3. 家族にまかせているから | 4. 特に必要を感じないから |
| 5. わずらわしいから | 6. 人との付き合いが苦手だから |
| 7. 付き合いをしたいがどうしたらよいかわからない | |
| 8. その他 () | |

問20 あなたは、近所付き合いの関係を、今後どうしていきたいですか。 (1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------|
| 1. 近所付き合いを深めたい | 2. 現状のままでよい |
| 3. 近所付き合いはなるべくしたくない | 4. その他 () |

4 地域活動やボランティア活動について

★地域活動とは

地域では、お祭りや盆踊りといった住民が交流を深める行事をはじめ、交通安全や防犯、防災に関する活動、地域の清掃など環境美化に関する活動などさまざまな活動が行われています。このように、住民同士がつながりを持ち、自分たちの力でより住みやすい地域にするために、住民が自主的に取り組む活動を地域活動といいます。

問21 あなたは現在、自治会（行政区）や子ども会、老人クラブの活動など、地域活動をしていますか。 (1つに○)

1. 現在活動している（問 22、23 へ）
2. 過去に活動したことはあるが、現在は活動していない（問 24 へ）
3. 活動したことがない（問 24 へ）

問22 問 21 で「1. 現在活動している」と答えた方におうかがいします。どのような団体に参画して活動していますか。 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1. 自治会（行政区） | 2. 子ども会・PTA |
| 3. 老人クラブ | 4. 女性団体 |
| 5. 消防団 | 6. その他（ ） |

問23 問 21 で「1. 現在活動している」と答えた方におうかがいします。どのような目的で活動していますか。 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 地域での支え合い | 2. 隣近所（友人）とのふれあいを求めて |
| 3. 自分自身の勉強や意識の向上 | 4. 役回りなどで仕方なく |
| 5. ただなんとなく | 6. その他（ ） |

問24 問 21 で「2. 過去に活動したことはあるが、現在は活動していない」「3. 活動したことがない」と答えた方におうかがいします。現在活動していない理由は何ですか。 (○は3つまで)

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| 1. 忙しくて時間がないから | 2. 役回りが終わったから |
| 3. 勤務の都合で地域とかかわることができない | 4. 体調がすぐれない |
| 5. 必要性を感じない | 6. 付き合いがわずらわしいから |
| 7. 家族の理解がない | 8. 参加方法がわからない |
| 9. 知り合いがいない | 10. その他（ ） |

問25 あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。

(1つに○)

1. 現在参加している(問 26、27、28へ)
2. 過去に参加したことはあるが、現在は参加していない(問 26、27、28へ)
3. 参加したことがない(問 29へ)

問26 問 25 で「1. 現在参加している」「2. 過去に参加したことはあるが、現在は参加していない」と答えた方におうかがいします。あなたは、どのようなボランティア活動に参加してきましたか。

(あてはまるものすべてに○)

1. ひとり暮らしなどの高齢者の援助
2. 子育ての支援や子どもの世話
3. 障害のある方の援助
4. 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
5. スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動
6. 地域づくりに関する活動
7. 青少年の健全な育成に関する活動
8. 環境美化活動
9. 防災・防犯に関する活動
10. 災害ボランティア活動
11. その他()

問27 問 25 で「1. 現在参加している」「2. 過去に参加したことはあるが、現在は参加していない」と答えた方におうかがいします。ボランティア活動に参加して、よかった点はどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 新しい経験ができた
2. 人から感謝される幸せを感じた
3. やりがいや生きがいを感じた
4. 人との協調性が身についた
5. 新しい知識や技術が身についた
6. 多くの人と知り合いになれた
7. 社会の役に立てることに喜びを感じた
8. 視野が広がり、物事の捉え方が変わった
9. 今までの自分の経験や知識を活かせた
10. 人に対して思いやりが持てるようになった
11. その他()
12. 特にない

問28 問 25 で「1. 現在参加している」「2. 過去に参加したことはあるが、現在は参加していない」と答えた方におうかがいします。ボランティア活動をする上で改善が必要と思うことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 活動に関する情報収集や情報発信する場、機会が少ない
2. 活動の拠点となる場所が遠い／無い
3. 他の団体等との連携が難しい
4. 参加者がなかなか集まらない
5. 活動の後継者やリーダー役になる人がいない
6. トラブル等が発生した時の責任が重い
7. 経済的負担が大きい
8. その他 ()
9. 特にない

問29 あなたは、今後、次のような福祉に関わる地域活動やボランティア活動などに参加したいと思いませんか。
(あてはまるものすべてに○)

1. ひとり暮らしなどの高齢者の援助
2. 子育ての支援や子どもの世話
3. 障害のある方の援助
4. 健康づくりや栄養・食生活に関する活動
5. スポーツ・文化・レクリエーション・生涯学習に関する活動
6. 地域づくりに関する活動
7. 青少年の健全な育成に関する活動
8. 環境美化活動
9. 防災・防犯に関する活動
10. 災害ボランティア活動
11. その他 ()
12. 参加したくない(問 30 へ)

問30 問 29 で「12. 参加したくない」と答えた方におうかがいします。参加したくない理由は何ですか。
(○は3つまで)

1. 福祉活動に関心がないから
2. 時間的に余裕がないから
3. 気恥ずかしいから
4. 活動に関する情報がないから
5. 一緒に参加する仲間がないから
6. 参加するきっかけがないから
7. 家族等の理解・協力が得られないから
8. 活動に活かせる知識・経験がないから
9. 高齢や健康上の理由等で無理だから
10. その他 ()

問31 今後、地域における支え合い、助け合い活動を活発化することが重要になってきますが、そのためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (〇は3つまで)

1. 地域における福祉活動の意義と重要性をもっとPRする
2. 住民自らが日頃から地域のつながりをもつように心がける
3. 地域に住む人同士が互いに理解しあい、助け合おうという意識を深める
4. 自治会が中心となって住民同士の交流などの地域活動を積極的に実施する
5. 福祉活動を行う組織をつくる。
6. 助け合い・支え合い活動に対する、自治会や社会福祉協議会などの団体の側面的支援を充実させる
7. 助け合い・支え合い活動に対する、行政の支援を充実させる
8. リーダーや福祉活動に携わる人を養成する
9. 困っている人と助けることのできる人をつなぐ人材を育成する
10. ボランティア活動の方法などに関する研修を行う
11. 学校教育や社会教育での福祉教育を充実する
12. その他 ()
13. 特にない

5 地域における生活上の課題について

問32 あなたやご家族に日々の生活で困っていること、悩みや不安を感じていることはありますか。 (あてはまるものすべてに〇)

1. 買い物や通院などの外出が不便
2. 力仕事（家具の移動など）ができない
3. 家事（炊事・洗濯など）ができない
4. 庭・田畑の管理（草刈など）ができない
5. ゴミ出しが困難
6. 機械類・電化製品の使い方や修理方法がわからない
7. 話し相手、遊び相手が少ない
8. 近所付き合いがうまくいかない
9. 運動する場所や機会の不足
10. 生涯学習などの場所や機会の不足
11. 様々な悩みを相談する相手がいない
12. その他 ()
13. 特にない

問33 あなたは、日々の生活で、困ったことがある時、どこ（誰）に相談していますか。

（〇は3つまで）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 |
| 3. 知人・友人 | 4. 隣近所 |
| 5. 区の役員 | 6. 民生児童委員 |
| 7. 社会福祉協議会のふれあい委員 | 8. 保育所・幼稚園、学校 |
| 9. 病院の医師・看護師 | 10. 市役所 |
| 11. 社会福祉協議会 | 12. 地域包括支援センター |
| 13. 相談していない | 14. その他（ ） |

問34 必要な支援を受けることができず、地域から孤立し、生活上の諸課題を抱えている人たちが、あなたの暮らす地域にいるかどうかを知っていますか。 （1つに〇）

- | | | |
|------------|-------------|---------|
| 1. よく知っている | 2. 聞いたことはある | 3. 知らない |
|------------|-------------|---------|

問35 日々の暮らしのなかで困りごとを抱える人たちから助けの求めがあった時、あなた自身はどう対応したいと思いますか。 （1つに〇）

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 積極的に対応したい | 2. できるだけ対応したい |
| 3. できれば避けたい（問36へ） | 4. 関わりたくない（問36へ） |
| 5. その他（ ） | |

問36 問35で「3. できれば避けたい」「4. 関わりたくない」と答えた方におうかがいします。そのように考えるのはどのような理由からですか。 （1つに〇）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 忙しくて時間がないから | 2. 家族が反対するから |
| 3. 対応の方法がわからず不安だから | 4. 人との付き合いが苦手だから |
| 5. 他人の問題で自分には関係ないから | 6. 困りごとに巻き込まれたくないから |
| 7. その他（ ） | |

問37 あなたやご家族に助けが必要になった時、どのような支援をしてほしいと思いますか。 （あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 2. 心配ごとなどの相談相手 |
| 3. 子どもの短時間の預かり | 4. 買い物の手伝い |
| 5. 家事の手伝い | 6. 外出の手伝い |
| 7. ゴミ出しの手伝い | 8. 急病になった時の看病 |
| 9. 介護を必要とする人の短時間の預かり | 10. 災害時の手助け |
| 11. 日常的な話し相手 | 12. その他（ ） |
| 13. 特にない | |

6 災害時における助け合いについて

問38 ひとり暮らし高齢者や障害のある人など、災害発生時に気になる人が地域にいますか。
(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. いる | 2. いない | 3. 知らない |
|-------|--------|---------|

問39 あなたの住む地域における地震や台風などの災害時の備えとして、どのようなことが重要だと思えますか。
(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------------|----------|
| 1. 自分や同居する家族の避難方法の確認 | |
| 2. 日頃からの隣近所とのあいさつ、声かけや付き合い | |
| 3. 災害対策の学習会の開催 | |
| 4. 地域での避難訓練の実施 | |
| 5. 危険箇所の把握 | |
| 6. 地域における自主防災組織の構築 | |
| 7. 避難の際に手助けが必要な人の把握 | |
| 8. 避難の際に手助けが必要な人に対する情報伝達の体制づくり | |
| 9. 避難の際に手助けが必要な人を支援する人たちの把握 | |
| 10. 災害ボランティアの育成 | |
| 11. その他 () | 12. 特にない |

問40 災害が起きた時、あなたは誰を頼りにしますか。
(○は3つまで)

- | | | |
|---------------------|--------------|----------|
| 1. 家族・親戚 | 2. 近所の人 | 3. 友人・知人 |
| 4. 自主防災組織（自治会等） | 5. 社会福祉協議会 | |
| 6. 行政（市役所・消防署・警察署等） | 7. 民生委員・児童委員 | |
| 8. 消防団 | 9. その他 () | |
| 10. 頼りにする人がいない | | |

7 これからの福祉のあり方について

問41 あなたは、福祉についてどのような情報を知りたいとお考えですか。
(○は3つまで)

- | | |
|--|----------|
| 1. 子育てについての福祉サービスの情報 | |
| 2. 高齢者や障害のある人についての福祉サービスの情報 | |
| 3. 福祉や健康についての相談窓口の情報 | |
| 4. 介護保険についての情報 | |
| 5. 介護保険や福祉に係る事業所等の福祉サービスの情報 | |
| 6. ボランティア活動やサロン活動、NPOなどの住民活動についての情報 | |
| 7. 健康づくりや生きがいづくりのための学習機会（講座や教室）についての情報 | |
| 8. 高齢者や障害のある方が生活しやすい住宅や福祉機器についての情報 | |
| 9. その他 () | 10. 特にない |

問42 主に福祉サービスに関する情報をどこから入手していますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 市役所の窓口や広報紙・お知らせ | 2. 地域包括支援センター |
| 3. 南丹市子育てすこやかセンター | 4. 社会福祉協議会 |
| 5. 民生児童委員 | 6. 社会福祉協議会のふれあい委員 |
| 7. 地区福祉推進協議会 | 8. ふれあいいいききサロン |
| 9. ボランティア | 10. ケアマネジャーやホームヘルパー |
| 11. 近所、知り合い | 12. 新聞、テレビ、ラジオ |
| 13. インターネット | 14. 情報を得る必要がない |
| 15. どこから入手したらよいかわからない | 16. その他() |

問43 誰もが住みなれた地域で安心して生活していくためには、どのような福祉のあり方が大切だと思いますか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 在宅福祉サービスの充実 | 2. 施設サービスの充実 |
| 3. 身近なところでの相談窓口の充実 | 4. 専門性の高い相談支援の充実 |
| 5. 福祉に関する情報提供の充実 | |
| 6. 手当など、個人や家族に対する経済的な援助の充実 | |
| 7. 施設や交通機関等におけるバリアフリーの推進 | |
| 8. 個人の自立を支援する福祉サービスの充実 | |
| 9. 地域活動や地域福祉活動への公的な援助の充実 | |
| 10. 地域活動や地域福祉活動を担う人材の育成 | |
| 11. 気軽に集まれる場の充実 | |
| 12. 健康づくりや生きがいづくりの推進 | |
| 13. 地域住民がともに支え合い、助け合える地域づくりの推進 | |
| 14. 福祉教育の充実 | |
| 15. その他() | |
| 16. 特になし | |

問31との関係は？
内容が似ているので整理が必要
では？

8 福祉施策全般について

問44 民生委員・児童委員をご存知ですか。(1つに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. どんな活動をしているか大体知っている(問45へ) |
| 2. どんな活動をしているか少し知っている(問45へ) |
| 3. 聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない(問45へ) |
| 4. 聞いたこともない(問46へ) |

問45 問44で「1.」～「3.」と答えた方にお聞きします。4 ご自分の地域の民生委員・児童委員をご存知ですか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問46 南丹市には、地域福祉を推進し、社会福祉への住民参加を促し、意識の高揚を図るための諸活動を行う「南丹市社会福祉協議会」があります。あなたはこの組織をご存知ですか。 (1つに〇)

1. どんな活動をしているか大体知っている
2. どんな活動をしているか少し知っている
3. 聞いたことはあるが、どんな活動をしているかは知らない
4. 聞いたこともない

問47 あなたは、南丹市社会福祉協議会にどのようなことを期待しますか。(〇は3つまで)

1. 訪問介護等の介護保険サービス・障害者自立支援法にもとづく障がい福祉サービス（身体・知的・精神・発達障がい）の充実
2. 介護保険や障害者自立支援法以外の在宅福祉サービスの充実
3. 児童福祉サービス、子育て支援の充実
4. 児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育の充実
5. ボランティア活動等の充実
6. 福祉に関する情報提供の充実（インターネット等を含む）
7. 近隣同士の助け合いの仕組みづくりとその充実
8. NPO活動等、市民活動への支援
9. 福祉に対する要望、ニーズの把握とサービスの企画・実施
10. 福祉に関する相談や苦情の受付
11. 福祉団体への支援や育成
12. 災害ボランティアセンターの防災に関する活動
13. 日常生活自立支援事業（一人暮らしの認知症の高齢者や知的障がい者等、一人で判断するのが難しい方に対する金銭管理等のサービスや福祉サービス等の利用促進）
14. 福祉に関する学習や講習、講演会等の開催
15. その他（)
16. 特に期待することはない

9 自由意見

※最後に、ご意見、ご提案などがございましたら、ご記入ください。

長時間のご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れていただき、郵便ポストにご投函ください。

(切手は必要ありません。)